

## 施設配置にかかる基本的な考え方

## ○ 既往計画は踏襲する

既往計画には「朱雀大路に面する建物の配置に関しては、朱雀大路をシンボル軸とし、南北方向を意識する」との表現があることから、

- ① 南北に長い配置とし、南北の中心線は朱雀大路と並行にとる
- ② 北側には「平城宮いざない館」があることから、南北の中心線は、いざない館のいずれかの対称線にあわせる

## ○ また、既往計画には、「交流の会場となる施設」ともあるので、事業範囲内で交流が可能な施設配置とする

## ○ 条間道路、坊間道路は意識する

## ○ 大宮通りに面することになることから、大宮道路側から見える建物の姿はランドマーク的なものにする